

「観光立国」へ官民がスクラム

カメラがとらえた 07年の観光

石川県が東京都内で能登半島の物産展。キリコ太鼓の演奏などで「元気な能登」をアピールした(7月21日付)



日観連が都内で総会。国観連との合併が延期になった問題で、引き続き合併の実現に努力する方針を全会一致で可決した(6月16日付)

災害と風評被害乗り越え 各地で誘客イベント



「YOKOSO! JAPAN WEEKS 2007」のオープニングセレモニー。冬柴国交相、観光広報大使の木村佳乃さんが駆けつけた(1月27日付)

埼玉県川越市の「川越まつり」で在日外国人が山車をひく体験イベント。「海外の人にも日本文化にふれてほしい」(11月3日付)



参院選で再選を目指す国土交通大臣政務官の藤野氏を激励する「必勝総決起大会」が開かれた(7月7日付)



小社主催の「人気温泉旅館ホテル250選認定証授与式」が関係者450人を集めて開催(2月3日付)

“イン”促進へ 機運盛り上がる



日中韓の観光大臣会合が中国・青島市で開催。宿泊料金などを決済できる3カ国共通のICカードシステムの検討や、交流人口1700万人の実現へ努力することなどで合意した(7月7日付)



全旅連の次期会長に佐藤信幸・山形県旅組理事長を選出「会員数の減少などに対処」(2月17日付)



来年7月の洞爺湖サミットを国内外に発信しようと北海道の官民が「夕べ」(11月24日付)



新潟を含む7県による「東北観光推進機構」が発足。11月には大阪でセミナーを開き、関西圏の旅行業者に同地の魅力をアピールした(12月1日付)



観光関係団体会長連絡会議が国交省を訪れ、柴田総合観光政策審議官に観光立国推進基本計画策定に関する要望書を提出した。「観光庁」設置の明記などを求める(4月28日付)